

DIAペイシェント・エンゲージメント オンラインワークショップ

医薬品開発の患者参画の壁を取り払おう

- その① 取り払う壁を突きとめよう -

日程:5月28日(土) 13:30-15:50

16:00-16:30 オンライン交流会

場所:オンライン開催(Zoom Meeting)



患者として

「心理的要因」、
「情報や知識による判断
材料の有無」などが
治験への参加に対して
壁となりうるか

「このような場で発言できなかった」
「聞きたいことが聞けなかった」
「つながりを増やしたかった」
という方には
終了後に「オンライン交流会」も予定しています!

初のオンラインワークショップ

参加しよう!

対話会

アカデミアとして

「予算」や「病院のル
ール」、「関係者の知
識や思い込み」で
意見が取り入れられ
ないのか

企業として

「社内」「患者側」
「規制当局」への
観点に壁がある
のか

「患者参画」について立場を超えて対話を
する場として、みなさんのご参加をお待ちして
おります。

概要

DIAペイシェント・エンゲージメント・コミュニティは、日本におけるペイシェント・エンゲージメントを産官学患者の4者で進めるための議論の場を提供することを目的とし、2020年から過去4回のDIAペイシェント・エンゲージメント・ウェビナーを開催してきました。

2022年のDIAペイシェント・エンゲージメント・コミュニティでは、医薬品開発の患者参画を進めるための具体的なアクションを進めていくことを目指しています。そのためになるべく多くのステークホルダーが一同に参加できる対話の場を提供することを考えています。

参加者対象

製薬企業・医療機器企業・CRO(開発担当者・薬事担当者・メディカルアフェアーズ担当者)
医療機関・アカデミア・SMO
中央官庁・規制当局
患者団体・患者支援団体・PRO

後援

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)

今回のワークショップでは、最初に医薬品開発における患者参画を進める上での壁の事例を複数の立場の方から共有いただきます。その上で、少人数のグループに分かれて患者参画の壁をピックアップし、掘り下げ、挙がった壁の影響の大きさを評価いただきます。最後に各グループが挙げた壁をまとめて比較し、どの壁から取り組むかを検討することで、次回のワークショップにつなげたいと思います。

オンライン参加申込

右のQRコードか、
DIA Japanウェブサイトから
お願いします



<https://www.diajapan.org/>

お問合せ先

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサンエンスビルディング6階
一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン
TEL: 03-6214-0574 | Japan@DIAglobal.org

プログラム委員長

第一三共株式会社
白井 利明

プログラム委員

アステラス製薬株式会社
河西 勇太
国立研究開発法人日本医療研究開発機構
勝井 恵子
ファイザーR&D合同会社
北村 篤嗣
国立がん研究センター東病院
小村 悠
アストラゼネカ株式会社
棚原 憲子
シミック株式会社
橋本 英明
株式会社CureApp
向門 大介

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

DIAglobal.org



Nihonbashi Life Science Building 6F,
2-3-11 Nihonbashi-honcho, Chuo-ku Tokyo
103-0023 Japan
Tel +81.3.6214.0574 Japan@DIAglobal.org